

﻿水循環モデルの描き出す都市域地下水系の動態

﻿Refined hydrologic modeling of groundwater behavior in Urban Area

登坂 博行[1]

HIroyuki Tosaka[1]

[1] 東大・工・地球システム

[1] Dept. Geosystem Eng., Tokyo Univ.

﻿都市域の水循環は、地表被覆、地下空間利用、過去の地下水揚水による乱れ、などにより現状把握の難しい状態と考えられる。しかし、近年見られるような都市型洪水、ヒートアイランド現象の緩和、水環境保全を考えるためには、都市という人工環境を考慮し地下水系を含めた水循環系を定量的に検討することが必要である。

本研究では、数値水循環モデルを利用し、東京（武蔵野台地東部から東京湾）を例として、現在の地下水系を描き出すことを試みる。モデルには地形・地質・表層人工物を反映し、特に、地下水の大局的な動態予想、地下浸透施設等の長期的効果の検討、沿岸部の地盤変動と揚水規制の関係、海水との相互作用などに関しケーススタディを試みる。